

～まちの話題～



倒壊物の下敷きになった負傷者を救出する訓練



土のうを積みあげる水防訓練



本部長に集合人員を報告する各団体長

九月四日の午前七時から英比小学校で、阿久比町防災訓練が開催され、各地区の自主防災会や阿久比町赤字奉仕団員など総勢約四百五十人が参加して訓練を行いました。

今後発生が予想されている東海地震・東南海地震・南海地震が発生し、家屋の倒壊で多くの住民が負傷して町内各所で火災が発生し、河川が決壊したことで大きな被害がでたことを想定した訓練で、三班に分けてそれぞれ、倒壊した家屋の下に閉じ込められた人を救出する訓練、河川の決壊に対する土のう積みなどの水防訓練、けが人を手当てする救護訓練などを順番に行っていました。

昨年から研修などを実施して、各地区で自主防災会の意識が高まってきています。今まで説明者の話を聞くだけの訓練にとどまっていたものが、参加者の皆さんに目的意識が生まれて、積極的に自分から体験して覚えるという姿が随所に見られました。

防災訓練

自分で体験して いざという時に備える

自主防災会に自覚



炊き出し訓練



救護訓練



ろ水機で飲料水を作成